

津宮まちづくり協議会だより 第23号

令和7年度 定期総会が開催される！

会長 高安弘明氏から高木 勇氏に

令和七年度 津宮まちづくり協議会 定期総会 開催のご報告

令和七年度の津宮まちづくり協議会定期総会が、5月18日（日）に水の郷小学校体育館で開催されました。当日は56名の委員が出席し、委任状提出は20名、欠席は9名でした。すべての協議事項は原案どおり承認され、長年にわたり会長を務められた高安弘明氏が本総会をもってご勇退となりました。これまでのご尽力に心より感謝申し上げます。新会長には、高木勇（たかぎ・いさむ）氏が就任され、新たな体制のもと各部会の役員も一部変更となりました。地域のさらなる発展に向け、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



津宮まちづくり協議会 高木 勇 会長

当協議会は発足以来12年を経過し、四代目の会長に就任いたしました。数々の事業を展開し、結果によっては選択と集中を繰り返してきました。各部会からは本年度の重点事業が提示されておりますので、会員の皆様におかれましては積極的な参加を期待しております。

本年度より新しい取り組みとして、古来より伝わる「津宮の獅子舞」を確実に次世代に継承するため、毎年発表会イベントを開催し、コミュニティ形式を図ります。また、従来の体制を見直し、新たに自主防災組織の設立・拡充を進め、地震や水害への対策活動を強化してまいります。会員の皆様のさらなる参加を重ねてお願いいたします。



各部会令和7年度の事業計画

地域振興部会 吉岡 幸二 会長



- 1、住民交流イベントの「ヘルスバレーボール大会」です。佐原スポーツレクリエーション会及び青年の集い大会に出場する小学生と保護者を含め、住民交流を兼ねてヘルスバレーボールの試合を行うものです。
- 2、伝統文化の振興イベントの開催です。地区伝統芸能の獅子舞を伝承するための発表会を実施しようとするものです。
- 3、自然環境の維持・啓発活動イベントの開催です。自然環境維持に向けた啓発活動イベントを開催しようとするものの三事業となります。

いずれも、津宮まちづくり協議会の基本理念である「子どもたちを育み、安心して子育てができる環境を創出する」ということにより、地域住民とのふれあいや信頼関係を育むことを目指すものであります。地域振興部会の構成員である各地区の区長さんをはじめ、住民の皆様のご理解とご支援をいただきながら、各事業を盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。





安心安全部会 久保木 主 会長



令和七年度安心安全部会の事業計画は、以下のとおりです。

- ・ 市役所防災対策班・避難所となる学校と協賛した「避難所立ち上げの迅速化」
- ・ 社会福祉協議会と協調した「避難行動要支援者に対する個別避難計画の策定」
- ・ 昨年度の避難訓練アンケート結果に基づく「避難訓練内容の見直しと充実」
- ・ 防犯パトロール結果に基づく「危険が想定される箇所の改善活動」

本年度も、安心安全部会へのご協力をよろしくお願いいたします。



福祉部会 久保木泰史 会長



日頃より部会活動にご協力をいただいている皆様に、改めて感謝を申し上げます。

令和七年度も、令和六年度の事業を継続して行っています。

香取駅前での「雨傘貸し出し」においては、現状、多くの傘をご提供いただいています。また、高齢者等のボランティア活動に関しては、今年度より神道山ボランティアグループの皆さんが参加してくださることとなりました。

令和八年度 4 月の神幸祭へ向けて、地域美化を目標に、皆様と一緒に活動していきたいと考えております。



健康部会 大崎 勇市 会長



令和七年度の事業は、「グラウンドゴルフ大会」の開催を計画しております（開催時期は10月～11月頃を予定）。高齢化や担い手不足に課題を抱えておりますので、多方面からのご協力を期待しております。小・中学生を含めた幅広い世代の参加を目指し、日時や場所等の調整を行い、ぜひ成功させたいと考えております。



広報部会 多田 正和 会長



令和七年度より広報部会長になりました、11区の多田です。どうぞよろしくお願いいたします。当部会は、3名の委員と、各部会の代表4名、計7名の編集委員で構成されています。今年度は「協議会だより」第23号・24号を発行するとともに、津宮地区の行事や獅子舞の練習案内、各種チラシの作成・配布を通して、地域の皆様への情報発信と理解促進を目指して活動いたします。

「香取市消防団堀川班」の活動報告

6月22日（日）に2区・久保木区長のご厚意により、空き地をお借りして「消防団縁日」が開催されました。土のう作り体験や、ひと足早い夏祭りちょっと早めの縁日イベントが行われ、地域の交流の場として大いに盛り上がりました。

当日は、大人34名・子ども33名・消防団員18名、あわせて85名が参加。親子連れの笑顔や、団員との触れ合いの様子が印象的な一日となりました。一方で、少子化の影響もあり、「新隊員の確保」が深刻な課題となっています。対象年齢の皆さまにおかれましては、地域防災の要としてぜひ使命感を持ってご協力をお願いいたします。



認知症予防の取り組み

認知症を防ぎ、遅らせることを目指す「忘れん脳生活」の会合が、6月25日（水）にコミュニティで開催され、多くの方がご参加され

